

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ぱすてる ネクスト			
○保護者評価実施期間	令和6年10月15日		～	令和6年10月29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数)	34
○従業者評価実施期間	令和6年10月15日		～	令和6年10月29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月30日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎週水曜日、年間38回スーパーバイザーによる虐待、身体拘束、衛生管理、業務改善など様々なジャンルの社内研修を受けている。 外部研修を月1～5回参加している。	研修日を設定して行う。	事業所内だけの考えにならないようにより専門的な外部研修に参加していく。
2	四半期に1回外部講師を呼んで保護者勉強会開催や保護者と利用者会社見学会も開催している。 利用生徒の特例子会社実習から就労支援も実施している。	ご利用者様や保護者様のその時々ニーズに応じて勉強内容を精査し、勉強会を開催している。	特例子会社だけでなく、幅広いジャンルの職業に触れられる機会を設けていく。
3	事業所内の様子や日々の活動をお伝えできるようにしている。	LINEやみらいダイアリー、インスタグラムや、月刊通信の配布など、送迎時の口頭連絡だけではなく多方面から活動や事業所の動きを発信している。	別角度からの情報発信を行い、事業所内の様子が伝わるように日々SNSであげていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	二班に分かれた活動を行う際に隣の声が聞こえすぎてしまい、子どもたちの集中が切れてしまっていた。	遮るパーテーション等が不十分である。	活動前に落ち着いた状態から始めていく。また、活動内容によっては近隣施設を使用していき、空間を分けた工夫をしています。
2	外部連携が少ない。	子ども部会に参加はできているが、より協力していきたいと思っている。	毎月開催している子ども部会や研修に参加をし、関係を作っていく。
3	地域の方を招く活動ができていない。	コロナ過の時間が長く、地域交流に対する職員の意識が足りなかった。	買い物や職業体験を通して交流を増やしていく。今後、交流できるように関係を作っていく。